

# INTERNATIONAL CENTER

*Newsletter Vol. 83*

4-5月号





## 新任のご挨拶



国際交流センター長  
高橋 信夫

この4月1日付けで、国際交流センター長を務めることになりました、高橋信夫と申します。本学の理事・副学長(総務担当)も務めておりますが、本来はマテリアル工学科の教員です。皆様ご存知のように、前任の山岸喬先生は、これまでに多くの留学生を親身になって育てあげられました。そして、多くの大学との国際交流の実現にご尽力くださいました。しかしながら、本学の教員の定年は65歳であり、外見は若くお元気そのものの山岸先生もこの歳を迎えられ、この3月末日に目出度くご退職になられました。留学生教育・国際交流に関しまして、獅子奮迅のご活躍をなされた山岸先生の後任として、その務めをしっかりと果たすことは、大変なものと認識いたしております。幸いにも、多くの北見市民の方々にも国際交流センター活動をご理解いただき、暖かいご支援をお寄せいただいているところでもあります。また、センターには、頼りになる心強い先生方がおられます。荒谷先生、鈴木(衛)先生、そしてこの4月に着任されたナタリー先生です。さらに、高橋研究協力課長、村井副課長、小野副課長をはじめとして研究協力課の皆さんからの力強いご支援もいただけるものと思っております。多くの留学生が勉学にそして研究に励んでいる本学では、留学生の皆さんの力も大きな力です。健康に留意して元気に留学生生活を送ってください、そして、多くの友達をつくり、皆さん自身をさらに大きく成長させてください。それが留学生の皆さんには、最優先の事項ではありますが、皆さんのできる範囲で国際交流センターの様々な活動に御協力いただければと思います。その上で、私自身も、頑張って、国際交流センター長を務めさせていただきたく思っております。

最後に、皆様の御協力を改めてお願いしまして、就任の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 新任教職員ご挨拶



国際交流センター准教授  
許斐 ナタリー

2011年4月より国際交流センター准教授に採用され、「異文化理解」と「論文日本語」の授業を担当しています。1998年にドイツから日本(名古屋)に留学しました。それ以来日本に住んでいます。今回の着任を機に名古屋から北見に移り住みましたが、北見での生活は私にとって新たな国内異文化体験。留学生の心境を改めて体感しました。学生の皆さんには、留学経験を通して、視野と可能性、出会いが広がることを願っています。また、工大生のキャンパスが世界中に広がるよう、様々な形の留学も支援していきたいと思います。学内外のネットワークを大切にしつつ、少しでも北見工業大学の国際化に貢献できれば幸いです。



研究協力課国際交流担当 主任  
白鳥 善裕

はじめまして、4月から国際交流センターで働くことになりました白鳥善裕です。8年前から北見工業大学で働いておりますが、学生の皆さんとは直接関わりない仕事や、この2年は北見を離れて働いておりましたので、ほとんどの学生の方とお会いするのは初めてかと思います。大学生時代、韓国に留学したことがあり、以前から国際交流に興味があったので、今は毎日楽しく過ごしています。皆さん、これからよろしくお願いします。



研究協力課国際交流担当 事務補佐員  
二保 久子

皆様とお仕事ができること、とてもうれしく思っております。北見に来て7年になりますが、出身・実家は札幌です。仕事の関係で東京、紋別、千歳に住んでいたことがあります。現在は夫、娘2人(5歳、3歳)、息子(1歳)の5人家族です。自宅に帰ると子育てと家事で忙しい毎日ですが、時間に余裕がある時はスキーや散歩、ヨガをして身体を動かしたり、パンやお菓子作りをしたり、子供の写真をスクラップブックして楽しむことが好きです。子供たちがもう少し大きくなったら、キャンプや旅行をしたいと思っています。出産を終えて久しぶりの仕事復帰のため至らない点も多いと思いますが、よろしくお願いします。



# 新 入 生 自 己 紹 介

学部1年生



私は5人兄弟の一番上です。北見を選んだ理由は、マレーシアより寒い所に行きたかったからです。今、日本語での授業は大変ですが、一つ一つ乗り越えていき、楽しい留学生活を送りたいと思っています。

**A-Mad Fashin Farihin Bin Sutan**  
(マレーシア / 機械・社会環境系)



昨年は、京都の日本語学校で日本語を勉強していましたが、私は将来、色々な機械をつくりたいです。そのために、この学科を選びました。在学中、機械を作る知識を学びたいと思います。

**代 冲**  
(中国 / 機械・社会環境系)



以前の専攻は法医学でした。しかし、自分に合わないことに気づき、今回工学部に入学することになりました。将来国へ帰国し、父の工場で働きたいです。

**侯 瑞**  
(中国 / 機械・社会環境系)



北見に来たばかりですが、皆と仲良くなれることを楽しみにしています。以前は他の大学で文系の勉強をしていましたが、自分の興味のある理系の大学をめざし、この大学に入学しました。よろしくお願いします。

**梁 智英**  
(中国 / 機械・社会環境系)



私はスポーツが大好きです。特に、バドミントンとバスケットが得意です。また、本を読むことも好きで、これまでに数千冊の本を読みました。2年前からは水墨画と素描を学んでいます。勉強面では、高校の時物理が一番得意でした。日本では、先進的な知識を身につけたいと思い、留学を決めました。

**王 心海**  
(中国 / 機械・社会環境系)



10年ほど前に、両親と一緒に来日し、1年半ほど住んでいました。小学校は、北海道で卒業してきました。その時、多くの思い出ができて、中国の高校を卒業後、日本に留学することを決めました。北見は以前から聞いたことがあり、日本の友人から北見工大はいい大学だと教えてもらっていました。

**張 馳**  
(中国 / 機械・社会環境系)



子どものころから、ドラえもんのような生活を豊かにする専門家になりたいと思って、日本へ来ました。北見は寒いですが、夏は過ごしやすいと思います。大学に入ったらばり慣れたので、勉強にも生活にも早く慣れたいと思います。

**崔 立露**  
(中国 / 情報電気エレクトロニクス系)



日本に留学した理由は、自分の居場所があるからです。これからは愉快な大学生活を送っていきたくです。将来、お金を貯めて、世界各地へ旅行に行きたいです。特にイスラエル。

**姜 子健**  
(中国 / 情報電気エレクトロニクス系)



高校卒業までは、中国の家の近くで生活をしていましたが、一度故郷から離れて、知らないところで生活してみたいと思って日本に来ました。来日後いろいろ大変でしたが、人生にとって役に立つと思うので、頑張っていきたいと思っています。

**林 威**  
(中国 / 情報電気エレクトロニクス系)



一人暮らしを始めて、生活することの難しさを実感しました。しかし、大学生活を送ることをとても楽しみにしています。この留学は、私の人生で最も大切なものだと思っています。

**落 小发**  
(中国 / 情報電気エレクトロニクス系)



私は、電気に関する勉強が好きです。日本は、電気関係の電子関連の研究が有名ということを聞いて、日本に留学することを決めました。北見工大は先輩もいるので、この大学を志望しました。最初は色々心配することがありましたが、最近ではもう慣れてきました。日本の友達もできたり、先生たちもすごく優しいし、安心しました。

**譚 紫云**  
(中国 / 情報電気エレクトロニクス系)



私は歴史や小説を読んだり、インターネットゲームをしたりするの大好きです。日本へ来たのは、人生にとって一つの大きな機会だと思います。ここで、専門的な技術を身につけて、自己改造をします。私の夢は、10年後に帰国し、私のインターネットゲームの仲間と会社を設立することです。中国の社会問題を解決するために働きます。

**殷 越**  
(中国 / 情報電気エレクトロニクス系)



昨年までの2年間、岡山にある日本語学校で日本語を勉強する傍ら、大学受験の準備をしていました。大学に無事入学することができ、将来は日本で就職したいと思っています。それが出来たら、国に帰って、大学で勉強した技術に関する仕事に就きたいと思っています。

**周 斯超**  
(中国 / 情報電気エレクトロニクス系)



留学の理由は、日本の大学の方が環境関連の勉強が詳しいからです。日本ではよくエコという言葉が聞かれます。韓国より日本の関心度が高いことがうかがえます。私は自然が好きで、静かなところも好きなので、北見は勉強するにも最適なところだと思います。

**金 源兌**  
(韓国 / バイオ環境・マテリアル系)



北見工大の先生方や北見市民の方々はとても優しいです。ここで色々な人と知り合いになり、毎日一緒に勉強でき、とてもうれしく思っています。

**李 東洋**  
(中国 / 機械工学科)



明るい性格なので、初対面の人でもすぐに仲良くなれます。今、日本人、留学生の友達がたくさんいます。スポーツは上手ではありませんが、やることは好きです。今の目標は、努力して2年間で卒業し、大学院に入ることです。

**金 珠光**  
(中国 / マテリアル工学科)



明るい性格ですが、やや人見知りがあります。幸いにも、多くの友人に恵まれ、楽しく大学生活を送っていますが、日本語は難しいですが、頑張って努力します。

**張 晓宇**  
(中国 / マテリアル工学科)



2年前、短期留学で来たときに、機械システムについて興味を持つようになりました。そして、北海道の生活が慣れ、北見工大なら一生懸命勉強できるとして再来日しました。今は博士前期課程ですが、博士後期課程まで頑張って研究をしていきたいと思っています。将来、良い機会があれば、日本で働きたいです。

**金 範起**  
(韓国 / 機械システム工学専攻)



毎日貴重な経験をしながら、多文化でフレンドリーな北見工大において、楽しく留学生活を送っています。

**모한마드 아쇼라フル カリム チャウダリ**  
(バングラデシュ / 生産基盤工学専攻)



吉田先生の下、優れた性能をもつ薬を作って、それが人の役に立てばいいと思っています。卒業後は故郷へ帰って、皆の役に立てよう頑張りたいです。

**李 英**  
(中国 / 医療工学専攻)

研究生



中国の武漢から来ました。今後大学院の試験を受ける予定です。大学時代の専攻は、電力システム自動化技術です。日本でも、電力関連の知識を多く学びたいと思います。

**劉 飛龍**  
(中国 / 電気電子工学)



専攻は自動車工学です。大学院では専攻を航空に変えて勉強したいです。修士課程は日本、博士課程はアメリカでやりたいです。

**金 賢圭**  
(韓国 / 江原大学校 / 機械工学科3年)



機械の中で、材料力学に興味があります。将来は、大学院に進学して、もっと勉強したいです。

**馬 鉉結**  
(韓国 / 江原大学校 / 機械工学科2年)



韓国では、航空宇宙工学を専攻していました。留学の理由は、日本の文化に興味があり、一度日本に行きたかったからです。将来は、一生懸命勉強し、日本の大学院に進みたいです。

**金 仁德**  
(韓国 / 慶北大学校 / 機械工学科3年)



北見工大へ交換留学生として来られて、うれしく思っています。ここは、住むにもとても良い環境だと思います。趣味は、スポーツと音楽を聴くことです。私は社交的な性格です。一年間、たくさんの友達を作ったので、毎日楽しみたいです。

**叶 有志**  
(中国 / 東北林業大学 / 機械工学科3年)



日本の生活にもだんだん慣れてきました。今、日本人の友達がいっぱいいます。毎週一回李さんと一緒に合気道を練習しています。趣味は水泳とジョギングです。将来、東京大学で勉強したいです。

**梁 世阳**  
(中国 / 東北林業大学 / 機械工学科3年)



日本の生活は楽しく、面白いです。毎日ちょっと忙しいですが、楽しいです。週に4回、合気道の練習もしています。これからお世話になります。

**李 冬芹**  
(中国 / 東北林業大学 / バイオ環境化学科3年)



半年間の短期留学生です。日本での生活や学習を通じてより一層専門的なことを磨きかけ、日本語も上手になりたいと思います。

**雷 柏宸**  
(台湾 / 銘傳科技大学 / 機械システム工学専攻2年)



日本語をがんばって勉強し、早く多くの人と意思の疎通ができるようになりたいです。そして、多くの友達を作りたいです。これからお世話になります。

**倪 阳**  
(中国 / 東北電力大学 / 土木環境工学専攻2年)



この一年間、日本の文化を理解し、多くの友達をつくりたいです。どうぞよろしくお願ひします。

**苏 玉成**  
(中国 / 東北電力大学 / 土木環境工学専攻2年)





【4月21日（木）】

## インターナショナルCアワー「オホーツク地方の観光」

新年度も始まり、第一回Cアワーが4月21日（木）に行われた。今回のテーマはオホーツク観光PRで、オホーツク総合振興局の担当者が来学し、魅力ある観光PRを行った。会場には、本学の留学生をはじめ日本人学生や教職員、北見市民の方々も足を運び、あっという間に会場が約80人の人によって埋め尽くされた。冒頭、道内観光のDVDが放映され、留学生達は自然豊かな観光資源を見るたびに、感動し続けていた。その後、オホーツク管内の観光PRも行われ、知床の世界遺産、芝桜公園（東藻琴）、チューリップ公園（上湧別）など多彩な色彩に富んだ写真に食い入るように見入っていた。学生からは、行ってみたいとの声上がり、学生たちの関心度が高かったことが感じとれた。また、当日は報道関係者も会場にいたため、観光PR終了後の歓談の席では、多くの留学生がインタビューを受け、質問に対して精一杯の日本語で答えていた。学生にとっても、観光資源を理解するとともに、貴重な体験ができた一時であったのではないだろうか。



【5月23日（月）】

## 留学生歓迎会

気温3度という寒さの下、2011年度前期留学生歓迎会が行われた。歓迎会には、鮎田学長をはじめ、高橋国際交流センター長（理事・副学長）、田牧副学長、田村副学長、吉田副学長、加藤事務局長の執行部全員の参加に加え、多くの教職員、日本人学生も参加して行われた。冒頭、鮎田学長より留学生へ歓迎の意が伝えられ、その後乾杯の音頭で歓迎会が始まった。開始と同時に、鉄板の上ではおいしそうに野菜や肉が焼かれ、寒さで澄んだ空気の中、BBQの熱気が白い煙となって立ち上っていた。会場は、一瞬にして談笑とBBQのおいしそうな匂いに包まれ、2時間があっという間に流れてしまった。途中、留学生の自己紹介も行われ、皆流暢な日本語で自己紹介を行っていた。これから始まる留学生生活を楽しく送るためにも、この場で知り合った学生や教職員とも交流を深め、充実した留学生生活を送ってほしいと願っている。「成功への道は自ら未来をつくることにより切り拓くことができる（ピーター・F・ドラッカー）」頑張れ！留学生！

## 今後の予定

6/9 (木)	インターナショナルCアワー「南極体験談」 16:30~18:00 於：ミーティングルーム1
6/15 (水)	留学生健康診断 11:00~12:30 於：保健管理センター
6/18 (土)	留学生生け花教室 10:00~12:00 於：ミーティングルーム1
6/18 (土)	国際交流お茶会 14:00~16:00 於：ミーティングルーム2

6/19 (日)	国際交流お茶会 10:00~15:00 於：ミーティングルーム2
6/19 (日)	留学生着物体験会 10:00~15:00 於：女子休憩室、鈴木教員室
6/25 (土)	留学生野草観察会 9:45~15:45 於：常呂町森林公園
...	